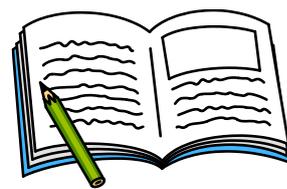


家てい学習の手びき（3～6年生用）



1 これからの社会で必要な力は？

みなさんが大人になった時、社会はどのようになっているでしょうか？AIやITの進歩で、みなさんが大人になった時の社会は今と大きく変わっていると言われています。そんな時に、「誰かに言われたことだけをする」だけで、幸せに生きていけるでしょうか。

あなたの人生の主人公はあなたです。自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動できるようになることが、これからの社会には必要になってきます。そこで、学ぶ時には、「何を学ぶか」ということだけでなく、「どのように学ぶか」ということも大切になってきます。

2 家庭学習とは？

家庭学習の目的は2つあります。1つ目は、じゅぎょうで学んだことをお家でもう一度学習して、「わかったつもり」を「わかった！」にすることです。学校で、友だちや先生と学んだ時には、「わかったつもり」になっていることが多いです。それをお家でもう一度自分でやってみることで、「わかったつもり」が「わかった！」に変わっていきます。この「わかったつもり」を「わかった！」にするための家庭学習が「宿題」です。じゅぎょうのふく習をプリントやドリルを中心にを行います。

2つ目の目的が、自分でかだいやぎもんを見つけて、自ら学んだり、自分で問題をかい決する力をつけたりすることです。「誰かから言われたことをする」のではなく、自分で学ぶ力をきたえたり、考える力を伸ばしたりするために、家庭学習をします。この「自分で学ぶ力」や「考える力」を高めるための家庭学習が「自学」です。よ習やふく習だけでなく、調べ学習、体けん学習、自分の考えを表したりする学習などを中心にを行います。

家庭学習とは、「わかったつもり」を「わかった！」にするための「宿題」と「自分で学ぶ力」や「考える力」を高めるための「自学」の2つがセットです。

家てい学習 しゅく題 + 自学

3 自学の例

自学で、どんな学習をしようかなやんだときには、下のようなことにとりくんでみましょう。自分に合った自学ができるようになるといいですね。

①じゅぎょうのよ習・ふく習をする

その日に学んだことやこれから学校で学ぶことについて、大事なポイントをまとめたり、考えたことをノートに書いてみましょう。

②調べ学習をする

自分をもっと知りたいことについて調べたり、じゅぎょうで学んで気になったことについてまとめたりしてみましょう。

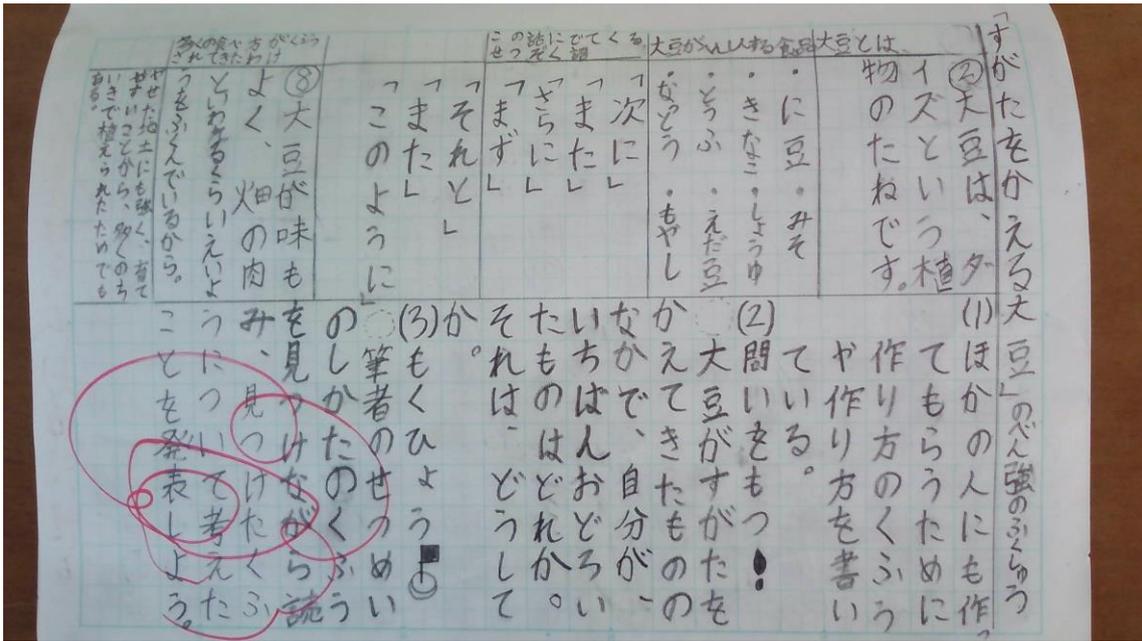
③体験学習をする

ふだんの生活の中で、見たことや聞いたこと、体験したことをテーマに学習をしましょう。「近所をさんぼして気づいたことを日記に書く」「ふとふしぎに思ったことをノートに書く」など。

4 家庭学習の時間のめやす

10分×学年+10分（例：3年生の場合：10分×3+10分=40分）

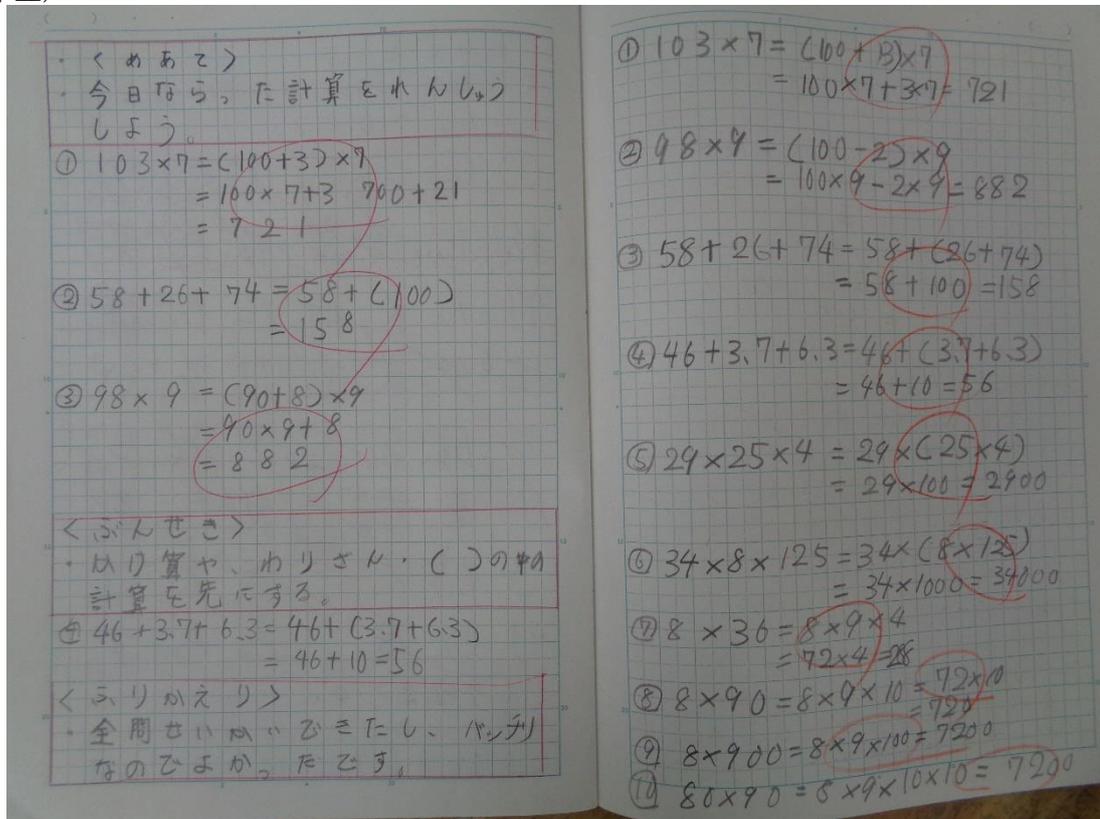
例1 (3年生)



【授業で学習したことをふり返り、他の問題でも活用する学習】

国語の授業で学習した説明的文章の内容の復習を様々な観点から振り返っています。ここでは学習の目標を再確認したり、重要事項をまとめたりしています。大豆についての説明の表が学習したことを整理することに繋がっています。

例2 (4年生)



【授業で学習したことをふり返り、他の問題でも活用する学習】

授業で学習したことを、自分の言葉で分析し、ふり返っています。授業で終わりにするのではなく、もう一度解きなおして整理したり、他の問題に活用したりすることで、授業内容の理解が深まり、学びの定着につながります。

例3 (5年生)

理科 <水のはたらき>

水が流れる所は、ま、すぐな所は速く、まがっている所はゆるく流れる! また、水の量を増やすと流水が速くなる。

キーワード **しん食** **運ばん** **たい積**

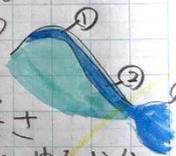
おし流す水が地面をけずることをしん食。けずったものを流すことを運ばん。それをつもらせることをたい積という。それぞれのはたらきがある。

①は山の中を流れる川です。こつこつとした岩がとくなくです。流水 → 速い

②は平地に流れ出た川です。少しまるく、少し小さい大きさがとくちやうです。流水 → ゆるやか

③は平地を流れる川です。小さく、まるい石がとくちやうです。流水 → せ

場所によつて石の大きさが、流水の速さが違つたね!!



ABCDEF G
H I J K L M N
O P Q R S T U
V W X Y Z 小文字

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

rstuvwxyz

間ちかえに5いロマ字こはてい

PとQ おほえ方 PはPのまはQはQでおほえ

bとd おほえ方 bはBの上&x、てdはCのとおほえ

ふり返り ← ていねいにふり返る

この学期のミニテストたいさくかできてよかたです。間ちかえに5い字もかんまりたいです

【わかったつもりをわかったにする復習】
一度学習したことを再度自分の言葉に変えてまとめています。イラストを入れたり、メモを付け足したりと自主学習の質が高いです。

【自分の苦手を見つけ、改善するための学習】
苦手な教科や内容を自分で見つけ、そこを重点的に取り組んでいます。「間違えやすい」など、自分なりに工夫をしたり、ふり返りながら学んだことを整理したりしています。

例4 (6年生)

<クジラとは?>

クジラは、哺乳類クジラ目 鯨 偶蹄目の鯨目 鯨目に属する生き物。水生動物の総称です。

<なぜクジラは絶滅危惧種なの?>

原因は産業捕鯨や漁具に絡まる被害、気候変動、海洋汚染などの被害があるから。

他の種類は、シャチ、イルカ、カクモ、非絶滅危惧種です。

人間

SiRokuma

<白くまとは?>

ホッキョクグマは哺乳綱食肉目マ科クマ属に分類される食用類。

<ホッキョクグマの減少?>

現在の推定個体数は26,000頭しかいません。原因は地球温暖化や環境悪化などの影響を受け、個体数が減っているそうです。今は気候変動により、エサの減少により、ホッキョクグマの減少が懸念されています。




【自分でテーマを設定し、継続して取り組む調べ学習】
絶滅危惧種を切り口に、その種の特徴やなぜ絶滅危惧種になっているのかなどを調べまとめています。SDGSや自然とのつながりについても調べており、環境問題などにも視野が広がっています。